

輝く 田底っ子

第53号

文責：校長 益永 一幸

田底小 スローガン

① 自分と周りの人を大切にしよう

② 自ら進んで学び、互いに高め合おう

校内なわとび大会 ～「チャレンジ」「憧れと自覚」～

今年のなわとび大会は、「なわとび大会週間」として2つの学年の組み合わせを別々の曜日で実施しました。2年と5年が21日（月）の4時間目、1年と4年が22日（火）の2時間目、3年と6年が25日（金）の4時間目でした。

1年生と4年生の組み合わせの大会を参観して感じたことが2つあります。一つは、みんな自分にチャレンジしていたことです。1年生は両足跳びだけでなく、あや跳び・交差跳びなど数種類の技にチャレンジしていたことに驚きました。4年生は5分間の持久跳びに引っかからずに跳べる人が何人もいて感心しました。体育の授業や休み時間、家などで頑張った成果が表れ、前よりも記録が良かったという声が多く聞こえてきました。一人一人が自分のめあてをもってチャレンジしていたことがとてもよかった大会でした。

2つ目は、違う学年が見合う活動をしたことがとても効果的だったということです。つまり、1年生は4年生のことを「すごい」「上手だった」と憧れを抱き、数年後の自分の目標を感じ取ったようでした。4年生は、1年生からの「すごい」という憧れの眼差しを受け、頑張ろうという気持ちと上級生としての自覚が芽生えたように感じました。上学年の4年生代表が開会式と閉会式を行い、上学年としての務めを果たしていたことも素晴らしかったです。

他の学年のなわとび大会も同じような、「チャレンジ」「憧れと自覚」が感じられる大会になっていました。



1・4年



1・4年



2・5年



2・5年



3・6年



3・6年

学年が違ってもステキなふれ合い活動ができる田底小です。